

2026年9月18日
損害保険ジャパン株式会社

小牧市との『包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）及びSOMPOひまわり生命保険株式会社（代表取締役社長：久米 康樹、以下「SOMPOひまわり生命」）は、愛知県小牧市の市民サービスのさらなる向上と地域の活性化を図るため、小牧市（市長：天野 正基）と『包括連携協定』を2026年9月17日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

小牧市は、「こども夢・チャレンジ No.1 都市」「健康・支え合い循環都市」「魅力・活力創造都市」を都市ヴィジョンとして掲げ、全世代が安全で安心して暮らし続けられる選ばれるまちづくりを推進しております。

一方、損保ジャパン及びSOMPOひまわり生命は、お客さまの安心・安全・健康な暮らしを支える保険会社として、地域の産業の安定的な繁栄と安心な暮らしを支援するノウハウを有しております。このノウハウを生かし、小牧市の市民サービス向上と地域の活性化に貢献するため、本協定の締結に至りました。

2. 協定の目的

損保ジャパン、SOMPOひまわり生命、小牧市は、緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域のニーズに迅速かつ適切に対応し、市民サービスの向上及び地域の活性化を図ることで、小牧市における地方創生を推進することを目指します。

3. 協定の主な内容

以下の項目において連携・協力をします。

- （１）防災及び減災に関すること
- （２）健康増進に関すること
- （３）スポーツ及び青少年育成に関すること
- （４）産業及びまちづくり支援に関すること
- （５）高齢者及び障がい者支援に関すること
- （６）その他、地方創生及び地域活性化について、３者が合意した事項に関すること

4. 今後について

損保ジャパンは、本協定に基づき、小牧市との連携を一層強化します。損保ジャパンの「HIKESHI DNA 2030 Project」（※）の理念のもと、多様なステークホルダーや代理店の皆さまとともに、小牧市の社会課題・地域課題の解決に取り組み、市民サービスのさらなる向上と地域の活性化に貢献していきます。

（※）「HIKESHI DNA 2030 Project」は、当社の原点である“火消しの精神”を今に受け継ぎ、地域と連携して「災害に強く、だれもが安心して暮らせる地域社会の実現」を目指すプロジェクトです。

【締結式の様子】



HIKESHI DNA 2030 Project

「HIKESHI DNA 2030 Project」は、当社の原点である"火消しの精神"を今に受け継ぎ、地域と連携して「災害に強く、だれもが安心して暮らせる地域社会の実現」を目指すプロジェクトです。

以上